

ひろば大代

NO.406

大代まちづくり
センター

H25.5.23

自然環境功労者環境大臣表彰の 知事・市長への報告について

大代高山会

会長 佐藤哲朗

去る4月23日、新宿御苑に於いて平成二十五年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰（保全活動部門）を石原伸晃環境大臣が参議院予算委員会出席の為、田中副大臣から受けました。

そして5月10日には木村前会長と大田市担当者と3名で県庁へ溝口島根県知事に受賞のお礼と報告に訪れ、知事室にて持参したイズモコバイモやギフチョウの写真を基に大江高山（大代高山会）の現状と、大代町の歴史など、予定時間の15分を延長し30分間、和やかに懇談させていただきました。

同じく13日には竹腰大田市長を訪問し、大代高山会の取組などを説明し、

これからも支援を、お願い致しました。この受賞を町民・東京石見高山会・関西高山会の皆さんと一緒に喜ぶと供に、今後、島根県・大田市・関係諸団体と連携し大江高山の環境保全活動に更に努めて参りたいと思えます。※関連写真は編集の都合上別紙としました。

よろしくお願ひ

いたします！



大家郵便局 石田慶子

前任の野々村に代わりまして、4月より大家郵便局に配属になりました。石田慶子（いしだけい）と申します。

大田市駅前郵便局から異動してまいりました。今年で、郵便局に勤務して20年になります（年齢がバレてしまいますね）。住まいは長久町、夫と5歳と2歳の娘の4人家族です。

まだ、子供に手が掛かるので、子供を置いて自分の趣味等を楽しむ事はできませんが、おいしいもの、特に甘いものを食べることは大好きで、それが

私の楽しみです。

4月に着任して一カ月が過ぎましたが、着任当初より大代のお客様の優しい笑顔に癒され穏やかな気持ちで仕事をさせていただいています。

前任局では、次々と来局されるお客様への対応で、笑顔も忘れそうになるほどでしたが、「どこから来なはるかかな？」と優しく声を掛けて下さる大代のお客様、本当に嬉しい言葉です。毎朝子供たちに、「早く着替えなさい！」「早く食べなさい！」と頭に角が生えている私ですが、出勤し、窓口で大代のお客様と話をさせていただくうちに、角もどこかへいつてしまうようです。

ミスミソウ



大代の事は何もわかりませんが、皆様に教えていただくことばかりで、ご迷惑をおかけする事もあるうかと思えます。一日も早く皆様のお役に立つことができるよう、渡局長と力を合わせ頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

只今郵便局では、毎月全国各地から旬の食べ物をお届けする、「旬あじわい」頒布会員募集中です。私のように、おいしいものを食べるのが大好きなお客様、ぜひ一度パンフレットをご覧ください。お電話いただければ、私、石田がご説明にまいります。よろしくお願いたします。



「高山ブロッック支援担当 になってく〜里帰り編〜」

市役所まちづくり推進課

細田真紀子

4月の人事異動により「高山ブロッック支援担当」となりました。五十猛町に嫁ぎ17年になります。大代町は私のふるさとです。（旧姓井谷と申します。）高校を卒業し平成元年に市役所採用となり、早いもので25年目に突入します。

この3月までは管財課で入札を4年間担当していました。出身が大代町であつても「高山ブロッック支援担当」が私に務まるのだろうか・と正直不安でいっぱいの中、市役所の温かい上司

に「まあ〜里帰りした気分であればいいよ」とエールをいただき気持ちがほぐれました。

4月14日の大江高山登山には息子と甥っ子を連れて参加し、苦戦しながらもとても爽快な気持ちでいっぱいになりました。「高山魂」を呼び起こせた気がしました。

これから佐藤センター長を始め、横田さん、権原さんに助けて頂きながら精一杯、町民の皆さんと大代のことを考えていきたいと思ひます。どうぞよろしく願ひいたします。

大江高山は燦銀



大田市久手町刺鹿 原田萬里

私が密かに鶴首かくしゅしていた「大江高山山頂からのメッセージ」が大代高山会から発刊されその本の恵贈を受けました。三日三晩寝食を忘れて読み更けり、胸の高鳴り、時には感涙に咽ぶ場面も

あり、貴重な資料であると感じました。1995〜2012年間に登山された方々の山頂のノートに記録を残された数は3604件で、北は東京から、南は九州熊本、東は四国の香川の丸亀市まで国外ではノルウエーの人名までも記録されています。

年齢が87歳という方の記録には本当に頭が下がり、登山者は広島の人を群を抜いて多く、中にはバスツアーの40人組も見られました。

記録の内容は要約すると、飯谷側の登山道は他の山では経験出来ない程の急勾配であり、それだけに登頂の感慨は何ものにも変え難く、日常の苦も霧散するとの記録が多く、また地元の方々の登山道の整備には深甚の感謝の言葉や、野鳥の囀り、野の花との出会いが書かれ、私のようなふる里を離れた者の心までも涙させられました。

浜田から登山した人の「今度の道の整備時には草刈機を持参して私も参加する」と記された心根は強い印象として消えることはないであろうと感じました。

鶯の囀り聞きつ溪たにのぼる 萬里

||トピックス||

▼自転車レース大代町を通過

600人に声援!

5月12日(日)「石見グラウンドフォンド2013」に全国から集まった600人の選手の皆さんが、午前8時過ぎ、休憩所の大代そば道場前に到着です。早朝から準備された「はぐるま会」の高山そばを食べようと長い長蛇の列が並び、食べて元気を取り戻して「ありがとう」と、笑顔で軽やかにペダルを踏んで行かれました。

▼消防団ポンプ操法訓練

頑張っています!



5月19日(日)に大田市で開催される消防団ポンプ操法訓練大会出場を目指し、毎日暗くなるまで練習を重ねておられます。大代消防分団の選手皆さんの健闘を祈ります。

※東京石見高山会の松野広さんが山口県柳井市の市民グループ柳井縞しまの会へ、のれんを寄贈された、5月1日付中国新聞の記事が送られて来ましたので添付しました。

||俳句||

あすなる句会

柿田 横手いちえ

初夏の山日に日に緑の深さかな
誘われてつつじ祭りの神楽見る

八反田 森 信子

終の身やぽつくり逝きたし落椿
囀りに合はせジョギング 里の道

椿 花田時子

山国も 住めば都ぞ 桜草

亡き子にも一本紅きチューリップ

下市 今田文字

笠かぶる 高山の里 みどりの日

谷間の 田植え一人に 小鳥鳴く

川上 岩田律枝

新緑の彩を重ねし 銀山路

香り来てにんどう咲くを 知る夕べ

本郷 和田貴和子

連休に揃って来たる 京一家

真つ青な 五月の空の おだやかに

椿 柿丸寿枝

なほ奥にけもの道あり 新樹光

身の丈の 日日の暮らしや 夏に入る

||お知らせ||

★大代まちセンより

東京石見高山会 松野 広様より



FAX番号の変更による新しいゴム印を頂きました。厚くお礼申し上げます。

★大代高山会より

東京石見高山会 今田 潔様から御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

★大代地区社協より

山田 坂本静雄様から

香典返しにかえ御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

6月行事予定

▼2日(日) ハートフルロード草刈

▼9日(日) 泥落としイベント直売所
午前9時〜よもぎ餅販売

▼9日(日) 関西高山会総会

▼16日(日) 福祉弁当

▼18日(火) さくらんぼ教室

▼23日(日) 連合自治会

▼7月2日(火) 肺がん・結核検診



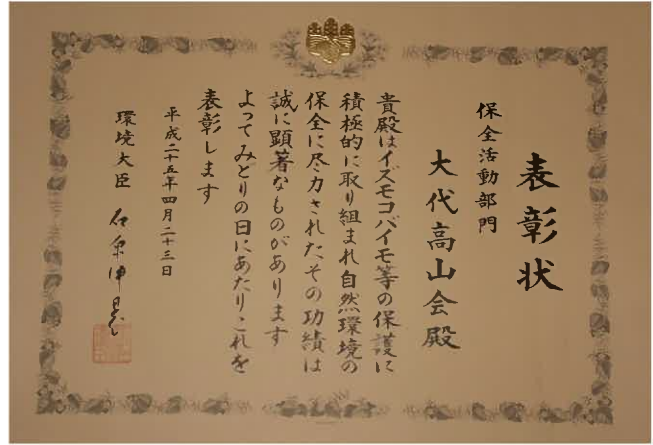
||編集後記||

耳を澄ますと小鳥の囀りが聞こえ、山里で暮らせる穏やかな日々感謝!

★こ★



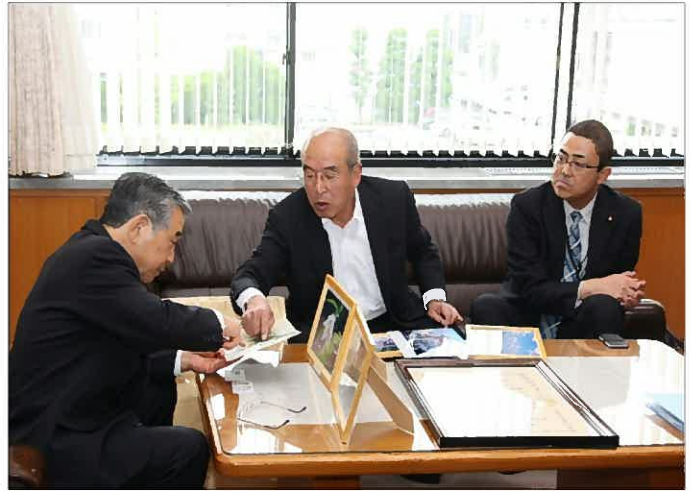
記念撮影（新宿御苑）



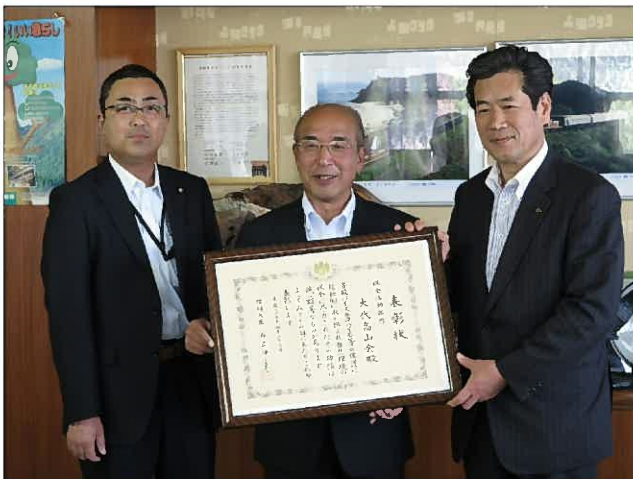
表彰状



溝口知事と記念撮影（知事室にて）



溝口知事に説明（知事室にて）



竹腰市長と記念撮影（市長室にて）



竹腰市長に説明（市長室にて）

愛のれん分けと柳井

埼玉県春日部市の団体職員松野広さん(75)が、全国各地の旅先で集めた「当地のれん」180枚を、柳井市の住民グループ、柳井縞の会に寄贈した。同会の柳井縞まつり(3~5日)に、巨大のれんが飾られるのを知ったのがきっかけ。一部はまつり会場に展示され、松野さんは「長年のコレクションを発表できてうれしい」と喜んでいる。(久保田剛)

埼玉の松野さん 全国で収集180枚寄贈

東京都の築地市場に60歳まで勤め、現在は足立市場の卸協同組合事務長の松野さん。旅と写真と俳句が趣味で、全国の山や温泉地を訪ねている。その土地の文化や風俗を表すのれんにひかれ、1957年から収集を始めた。

アイヌ民族の言葉が書かれた北海道ののれん、出雲地方の和紙製のれん、博多祇園山笠や沖縄のハイビスカスなどの絵柄も多彩な180枚。47都道府県の主な観光地や離島を網羅している。しかし、自

柳井縞の会 企画に賛同



松野広さん

宅の箱に眠ったままだった。

7月の退職を節目に寄贈先を探していた3月、テレビ番組でまつり開催を知った。大田市出身の松野さんは「同じ中国地方の柳井のために役立てたい」と寄贈を思い立った。

まつりは白壁の町並みで開催。観光客らが織った柳井縞を約400坪につなげて飾る。松野さんから寄贈されたのれんの一部も、観光施設「やない西蔵」などに展示する。

「よくこれだけの種類を集められたと感激した。全品を紹介するイベントも企画したい」と柳井縞の会の石田忠男会長(75)。松野さんは「のれんを見れば、その土地を思い起こす。観光客にかつての旅を懐かしんでももらえたら無上の喜び」と話している。



松野さんから贈られたのれんを整理する柳井縞の会のメンバー

東京石見高山会 (大代町上市出身)
松野 広 (中国新聞社承諾済)